

事業所名			放課後等デイサービス たいよう				支援プログラム			作成日		R7	年	2	月	15	日	
法人（事業所）理念			子どもたちを中心に自立に向けた支援に徹し、子どもたちと親御さんの笑顔溢れる未来を作れるようにお手伝いします。															
支援方針			個別療育では子どもたち1人1人に合わせながら苦手な事をできるように課題を設定し、成長へと繋がるお手伝いをさせていただきます。他にも、生活スキルを向上させるために家事や自身の身の回りの事も自分でやるような活動を考えています。また、お友達や職員と関わり合いの中で譲り合いや社会性を身に付けてもらえたらと思います。親御さんとお話ししながらお子さんが安心して、力を伸ばしていけるような事業所を目指しています。															
営業時間			9 時		0 分 から		18 時		0 分 まで		送迎実施の有無		あり		なし		土曜日・祝日・長期休暇なし	
			支 援 内 容															
本人支援	健康・生活	体調面に気を付けながら支援します（検温や本児の様子） 本児がトイレで排尿できるように声掛けをします トイレの声掛けとともに1人でも行けるように促す 本児が身嗜みを整えない時には声掛けをしながら一緒に整えます 水分を取っているか確認をしたり、食事支援の時にはよく噛んでいるか噛んでいるか確認しながら支援します 自分から挨拶ができるように促します 汗をかいたら拭くように声掛けをします 本児が不安定になっている時には別室でクールダウンさせます																
	運動・感覚	本児が体を動かすことが楽しいと思えるように活動を考え支援します 本児が楽しく活動に参加し、笑顔を引き出せるように支援します 本児が職員と遊ぶ事が楽しい思えるように活動にお誘いする 本児と一緒に外遊びを楽しむ 本児が少しでもお友達と関われるように職員が間に入りながらお友達と遊ぶ経験を積む 本児が好きな活動を見つけたら一緒に体を動かします 本児が達成感を得られるような活動を提供します																
	認知・行動	本児ができることを増やせるように声掛けをする 本児が自分でできることは自分でできるように声掛けをします 声掛けをしながら本児が自分でやってみようという気持ちを引き出します 絵カードを指で差しながら同じものを理解して片付けられるように伝える 周りを見て行動できるように声掛けをする 本児がまだ遊びたいときやお片付けに切り替えられない時には分かりやすいように声掛けをする 今は何の時間なのか本児が考えられるように声掛けをしながら伝えます 時間や周りの状況に目を向けながらやるべき事を考えて行動に移す																
	言語コミュニケーション	本児から何か要求があるときには気持ちを汲み取る 本児の想いを汲み取りながら気持ちを引き出します 職員もジェスチャーを交えながら本児とコミュニケーションをとる 本児に手を使って呼ばれたときには『どうしたの？』と話しかけてお話を聞きます 本児がお話していることをよく聞きたくさん会話をし、お話を楽しく伝える 本児が何か伝えようとしている時には先走らずに伝えたい気持ちを大事にする 単語で伝えてくれるときには4～5語に発音することによってゆっくりお話をしてもらいます 本児が遊びを通して言葉が増えるようにたくさんお話をしながら関わる 本児が自分の考えを言うようにお友達より先に聞くなどお話ししやすい環境を作ります 本児が相手の気持ちを考えられない言葉遣いをした時には、その都度本児が分かりやすい伝え方でお話をする 本児が言葉遣いが悪い時にはその都度声掛けをする																
人間関係 社会性		本児がお友達と関われるように職員が間に入りながら支援します 本児が少しでもお友達と関われるように職員が間に入りながらお友達と遊ぶ経験を積む 本児が助けを求めている時には本児の気持ちに寄り添い声掛けをする お友達の事を聞いた時には仲良く関わることを伝えたり、叩かないで関わることを伝えたりします おもちゃや色鉛筆など、お友達と一緒に仲良く使う お友達に対して近すぎるときには声掛けをし適切な距離感を伝える お友達の気持ちを考えられない時には、職員が間に入りながら仲良く遊べるように支援します どの職員とでもためらうことなく活動に参加できるように支援します お友達の気持ちを考えられない時には職員が間に入りながら仲良く過ごせるように支援します																
家族支援			ご家族での困りごとを共有し、理想とする姿に近づけるように当事業所でも適切な療育をしていく ご家族ご希望の場合利用児の様子を学校に見に行きご家族に伝える							移行支援		就学時の会議には参加し利用児に質の良い療育ができるようにします 家庭環境を理解しながら相談員さんをお迎えする						
地域支援・地域連携			地域の活動で参加できるものは無理のない範囲で参加する							職員の質の向上		利用の子に対してその都度話し合いを重ね、質の良い療育ができるようにする 1人1人意見を出し合う 情報交換会 子ども版気軽な勉強会 長岡市強度行動研修会 虐待防止研修						
主な行事等			春：お花見、公園遊び、丘陵公園に行こう、シャボン玉、こいのぼりを見に行こう、消防署見学、運動会ごっこ、季節の制作 夏：プール遊び、夏野菜を育ててみよう、お祭りを見に行こう、虫を育てよう、季節の制作 秋：秋を探しに行こう、丘陵公園に行こう、ハロウィンパーティー、季節の制作 冬：クリスマスパーティー、書き初め、雪に散らよう、節分、季節の制作															